

# ] 刑事法研究会



場 所: W203 室(ハイブリッド開催)

北大ご所属以外の皆様も対面にてご参加いただけます。

【修士論文中間報告】「AIと医療と過失犯」

報告者: **陳孟瑩氏**(北大 M2)

【研究報告】「刑事政策分野における被害性」

報告者: 大西里咲氏(北大 M2)

【博士論文中間報告】「被害者の錯誤に関する研究」

報告者: 王晨琨氏(北大 D3)



#### 北海道大学

法学部・法学研究科・法科大学院 School of Law Hokkaido University

# 具民事法研究会具



12月5日(金)15:00~

W409 室(ハイフレックス開催)

🖋 大学院生については対面参加のみ可とします 🖍

報告者: 木戸 遊氏(京都府立大学准教授)

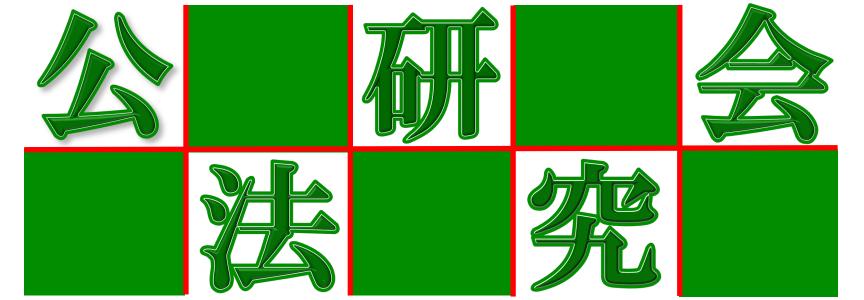
## 「サプライチェーンにおける

### 人権尊重のための契約法の役割」

#### ★参考文献★

- 1. 木戸茜「『ビジネスと人権』の視点がもたらす契約法学へのインパクト:
- サプライチェーンにおける人権侵害と契約不適合責任」 ジュリスト 1580 号 27-33 頁 (2023 年)
- 2. 小林一郎「ウィーン国際売買条約 (CISG) におけるサステナビリティ (上)・(下)
- —CISG を基盤とする契約ガバナンスとグローバル・サプライチェーン・マネジメント」 NBL1279 号 4-14 頁 • 1280 号 56-61 頁 (いずれも 2024 年)
- 3. Souichirou Kozuka, Manabu Matsunaka & Akane Kido. Sustainability in between corporate law and contract law, 30 (2) Uniform Law Review 129-142 (2025)
  - → 出席ご希望の方は、教育研究支援センター民事法部門宛、前日迄にご連絡ください。→

【連絡先】📨 minjiho<at>juris.hokudai.ac.jp (<at> を @ に変えてください。)



日時 12月12日(金)15時00分~

場所 法学部棟3階321研究会室 (Google Meetを使用したハイブリッド形式にて実施)

報告者および報告内容

林 彦志 氏

(北海道大学大学院法学研究科博士後期課程1年)

「競争法における合意に基づく事件処理手続: 台湾と日本の比較を中心に」(博士論文構想報告)

本研究会に参加を希望される方は、<u>12月5日(金) 正午</u> までに **教育研究支援センター(koho@juris.hokudai.ac.jp)** (担当・山下)まで ご連絡をお願いします。

その際、対面/オンラインのどちらで参加希望かをお知らせください。 参加者の皆様には、研究会開催日の前日までに、レジュメなどの報告資料、 GoogleMeet リンクURLをご案内いたします。



🦍 問い合わせ先:教育研究支援センター(上記アドレス / Tel 706-3862)